



ワイド 鳥取

情報はこちらへ

留学がもっと身近に 鳥取 進学塾が「センター」開設



「地方在住者にも留学をもっと身近なものに」と期待を込める山口塾長

鳥取市内で学習塾を展開する「進学塾Be eゼミナール」(山口英晃塾長)は、留学支

援窓口「ISC鳥取留学センター」を3月下旬に同市西町1丁目の同ゼミナール西町校内に開設した。選択肢が限られていた地方在住者にとって「留学がもっと身近になった」と山口塾長は期待を込める。

援窓口「ISC鳥取留学センター」を3月下旬に同市西町1丁目の同ゼミナール西町校内に開設した。選択肢が限られていた地方在住者にとって「留学がもっと身近になった」と山口塾長は期待を込める。

同センターの母体となる「ISC留学ネット」は昨年1月に設立。静岡県浜松市で35年にわたり留学あっせんを続けてきた学習塾「和田塾」を本部に、現在では加盟ネットワークの輪が地方の30以上の学習塾に広がっている。

加盟した学習塾は本部と連携を図り、留学ノウハウや商品が提供される。渡航先に日本人スタッフが常駐する安心感や、一般的な首都圏の大学生活より安価に押さえた留学費用の「低コスト化」などが特徴だ。

塾生にとっては、通いながら学習塾が留学支援窓口を果たすことで得られる安心感も魅力で、これまでのように首都圏の留学センターに足を運ぶ手間や、インターネット上で情報収集を行うという「顔の見えない不安感」も解消されるメリットもある。

「一部の成績上位者や、英語ができないと留学ができないというのは大きな誤解。誰にでも留学の選択肢はあり、カウンセリングを通じてその人にあった留学をサポートしていく。留学は特別なことではなくなった」と山口塾長。「学校を中退した学生も留学が可能で、塾生でなくても気軽に相談してほしい」と話している。

問い合わせは電話0857(54)1161、同ゼミナール。

(川上学)